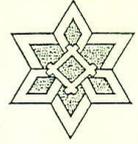


ふくい

舞鶴市立福井小学校

令和5年5月31日発行

(本年度3号)



福井小学校 校訓

協同（助け合え）進取（進んでせよ）

立夏～修学旅行…、そして6月

立夏を過ぎ「夏」を思わせる日があったり、曇天で雨が降ったりと天候が不安定ですが、子ども達はジメジメした天気にも負けずに元気いっぱい学校生活を頑張っています。先日の授業参観・緊急時避難訓練では多くの保護者様にご来校いただきありがとうございました。

1学期も中盤にさしかかりました。コロナの感染状況も落ち着きを見せてきましたが、感染防止対策を意識しながら、子ども達の学校生活充実に向けて本年度の学習や行事を積極的・計画的に実施していきます。

5月11日～12日は6年生の修学旅行でした。吉原小学校の6年生と一緒に1泊2日の日程で奈良県や兵庫県にある歴史的建造物を見学したりリゾート施設で楽しんだり充実した2日間でした。特に1日目に見学した薬師寺、東大寺、平城京・平城宮跡は「古都奈良の文化財」として1998年に登録された世界遺産です。また、2日目に見学した姫路城は、日本の世界遺産第1号です。教科書に載っている教材について、実際に中へ入り肌で感じる事はとても貴重な学習になります。実物を目の前にして、その歴史的な意味や時代背景を学びながら、1300年余りの「時の流れ」とともに今に引き継がれる人々の努力や文化的な営みを感じられたのではないのでしょうか。

吉原小学校の6年生とはオンラインで双方の教室をつなぎ、何度か交流しながら学習を進め「修学旅行のしおり」も分担して作成しました。当日には、バスの中で自己紹介やゲームをしたり、見学場所で両校混合のグループで行動したりと、一緒に活動する場面が多くありました。また、ホテルでは、夕食後の交流会で簡単なゲームを通して積極的にコミュニケーションをとり楽しく仲間づくりができました。そして修学旅行が終わる頃には、一つの学級であるかのように仲良くなり、楽しい思い出を作ることができたように思います。今後も一層交流を深めながら、修学旅行で学んだことや経験したことを、両校の最高学年として、今後の学校生活に生かしてくれる事を期待します。

5月22日～25日には、昨年度までの4年生を対象とした京都府学力診断テストに代わり「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」を4・5・6年生で実施しました。小4から中3まで毎年学力テストを実施し、児童生徒一人一人の調査結果を6年間蓄積しながら、各々が自分の学習状況を振り返りつつ、次への学習意欲につなげようとするものです。また非認知能力の育成も視野に入れ、積極性や粘り強さなど社会情緒的スキルをはかり指導に生かす取組となります。テストはタブレット端末を用いて6年間同じ「解答者番号」が使われますので、個々の学習状況を、経年比較しながら小学校から中学校へ引継ぎ、個別最適な学びを目指していきます。子ども達はすべてをタブレットで答えるので戸惑いもあると思いましたが、さすがデジタルネイチャー世代だけに、ほとんどの子がスラスラと解答していました。学習意欲や学習への取り組み方、生活の様子などを自分自身で振り返り、自らの成長や変化に敏感になり、主体的によりよい学びを身に付けようとする力を育てたいと思います。



校長 波多野 暢 教職員一同